



総合教育センターだより



-Be Connected-

平成26年8月18日(月)
第65号(通算第148号)
京都府総合教育センター
TEL: 075-612-3266

研修講座受講に際してのお願い



研修講座によっては、持参物等が必要な研修講座があります。事前にセンターホームページ(ITEC)で講座の実施要項を確認してから参加してください。

11、12月講座の紹介

平成26年度11、12月に開催する講座の一部を紹介します。詳しくは、『平成26年度研修講座の概要』を御覧ください。

専門研修 一教科一

申込が始まります



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
413	小学校「実践事例から考える授業づくり」講座理科 【会場：北部研修所】	11月25日(火)	授業実践の報告を通して、科学的な見方や考え方を育む授業の在り方について学びます。
427	小学校「実践事例から考える授業づくり」講座体育科 【会場：北部研修所】	11月28日(金)	授業実践の報告を通して、体育科の授業の在り方について考え、単元構想、授業構想について学びます。
420	小学校「実践事例から考える授業づくり」講座図画工作科 【会場：北部研修所】	12月2日(火)	授業実践の報告やA表現(1)の実践例などから、今後の図画工作科の授業の在り方や題材計画について学びます。

専門研修 一領域等一



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
528	特別支援教育<推進> 「通常の学級の授業づくり」講座 ーユニバーサルデザイン授業ー 【会場：総合教育センター】	11月4日(火)	通常の学級における「どの子どもわかる・できる」授業づくりの在り方や留意点について学びます。
544	校内研究推進講座 【会場：総合教育センター】	11月21日(金)	「なぜ校内研究は必要だととらえているのか」、「校内研究の手法はマンネリ化していないか」などを考察し、やりがいのある校内研究について考えます。
534	特別支援教育<発展> サテライト「自閉症教育」講座 【会場：府立舞鶴支援学校TSC】	11月21日(金)	自閉症のある子どもたちの自立と社会参加を目指した授業づくりについて学びます。
538	特別支援教育<発展> サテライト「知的障害教育」講座 ーキャリア教育ー 【会場：府立宇治支援学校】	12月5日(金)	知的障害のある子どもが分かって動ける授業づくりの在り方とキャリア教育の視点での授業づくりについて学びます。

専門研修 ーコミュニケーション能力ー



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
603	コミュニケーション講座Ⅲ (企業連携) 【会場：総合教育センター】	11月11日(火)	よりよい人間関係を構築するコミュニケーション能力の向上を図ります。

専門研修 ーチームマネジメント能力ー



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
710	ワーク・ライフ・マネジメント講座 (企業連携) 【会場：総合教育センター】	11月6日(木)	ワーク・ライフ・マネジメント実現の観点から、「改善力」「段取り力」「巻き込み力」の3つの力について考察を深めます。
701 702	危機管理講座 【会場：総合教育センター】 【会場：北部研修所】	11月14日(金) 11月21日(金)	学校事故等の予防策や危機対応の在り方など、危機管理能力の向上を図ります。

専門研修 ー職能別等ー



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
819	図書館教育講座 【会場：府立図書館】	11月21日(金)	学校図書館の学習・情報センターとしての機能について理解し、その具体的な方策について学とともに「調べ学習」に関する指導力を高めます。
802	副校長・教頭・事務長講座 【会場：総合教育センター】	12月8日(月)	言語活動の充実などの授業改善の方策や、いじめ、不登校等の現代の子どもたちが抱える諸問題への指導の在り方について理解を深めます。

連載 ーICTの活用ー

第3回 動きを拡大提示してみませんか。

作業の手順を示したいとき、どのような工夫をしていますか？

今回は「動きの拡大提示」について紹介します。

例えば、実験や実習の手順を先生が教卓の上で実演するという場合、教材を上に掲げて見せたり、近くに寄って見えやすいところで見よう声掛けをしたりといった工夫があります。

ただし、この方法だと、手元が小さすぎたり、他の子どもが前にいたりすることでクラスの全員には見えにくいという問題があります。

このようなときに、ICTを活用する方法を紹介します。

◆実践事例1 … 実物投影機とプロジェクター



先生が実演している手元を実物投影機で撮影し、特に注意して欲しいところでは、ゆっくりとポイントを説明しながら、子どもの理解度に合わせて示すことができます。

◆実践事例2 … ビデオ教材と電子黒板

実験や実習についてのビデオ教材を電子黒板に映し出します。ビデオ教材であれば、繰り返し映し出すことができます。インターネットで配信されている動画も活用できます。



ICTを活用することで、子どもからの「見えない」という声に応えてみませんか。

次回は「特別支援学校でのICT活用」について掲載します。